

スクールソーシャルワーク演習

専門教育科目 / 1 単位 / S 授業

担当教員 川崎 順子、日田 剛

■使用テキスト

◆参考テキスト

講義概要・一般目標

児童を取り巻く学校・家庭・地域の情勢を理解し、児童の権利、法制度、支援事業等の現状を理解する(DP7)。また学校教育の施策や方向性や学校におけるソーシャルワークの必要性を理解するとともに国内および海外におけるスクールソーシャルワークの歴史的発展過程を理解する(DP7)。日本の教育機関、行政の動き、学校内の支援会議、地域支援、関係機関との協働支援のアセスメントを身につけることを目標とする。

到達目標

- 1)学校教育現場にスクールソーシャルワーカーを導入する意義とその必要性が説明できる
- 2)スクールソーシャルワークの発展過程(海外を含む)が説明できる
- 3)スクールソーシャルワークの実践モデルを考えることができる
- 4)スクールソーシャルワーカーへのスーパービジョンの必要性が説明できる

評価方法

科目単位認定試験により評価。